

農業委員会だより

編集・発行
狛江市農業委員会
狛江市和泉本町1-1-5
☎03-3430-1111

体験農園(多摩川の里) 開園式について

狛江市において2番目となる、体験農園(多摩川の里)の開園式が平成25年9月1日(日)に開催され、16軒の体験家族の他、狛江市長及び狛江市農業委員、マインズ農協職員、狛江市職員が出席いたしました。

最初に園主であります、松坂進さんより挨拶があり、体験農園を通じて

て農作業の楽しみ及び狛江産の農作物の美味しさを充分堪能してくださいとの言葉をいただきました。

続いて、高橋狛江市長より挨拶をいただきました。体験農園は、市民農園とは違って、直接農家さんより作物の作付方法について指導をうけて、

味しい野菜がたくさん生産できると思います。是非、立派な野菜をたくさん生産してください。そして、いっしょに体験をされる方々が、農作業を通して、益々友好を深めていかれることを祈念いたします。

最後に、園主、狛江市長、体験者代表の3名にて鍬入れを行って終了いたしました。



最後に、園主、狛江市長、体験者代表の3名にて鍬入れを行って終了いたしました。

ウオッチングラリー開催

J Aマインズ狛江地区青壮年部では平成25年7月6日(土) J Aマインズ狛江支店を会場に恒例の「ウオッチングラリー」を開催しました。



このラリーの目的は青壮年部の部員達が日頃丹誠込めて栽培した農産物を市民の皆様にご収穫体験していただく為のものです。

当日はご家族・友達連れなど約一〇〇名の方々の参加がありました。

参加者は6班に分かれ、約2時間かけて6ヶ所の園場を収穫とクイズに挑戦しながら楽しく廻っていただきました。

当日は猛暑にもかかわらず、いろいろな農産物を手で触れ収穫作業を行い十分に満足していただけたと思います。



今後も市民の皆様と一緒に「農の大切さ」を知ってもらおう事業になればと思っております。

狛江版 GAP

いま、食の安全・安心と農薬使用量減少を図ることによる、環境負荷の軽減が注目をされている状況の中で、市ではGAP「農業生産工程管理」手法の取り組みによって、農産物に新たな付加価値を加え、地域ブランド野菜として生産をしていくために研究会を発足させました。研究会ではGAPの取り組みに、必要なチェックリストの作成を進めました。出来るかぎり農薬に頼らず、安心で安全な農産物を生産していくことをコンセプトとして、チェックリストを使って、農作業の工程を確認し、「うっかりミス」なく、安全に作業を行うというチェックを実施し、結果を見直し、次の作付に反省点を生か

していくことを繰り返して、野菜の質を高めていくことは、農産物の信頼性が向上し、競争力の強化につながります。収益面においても効率的な農業の実施に結びつき、経営改善につながることを期待できます。GAPは、基本的にはグループで行っていくため、収穫時期に合わせて監査を実施していくことで、生産者同士の情報交換の場が増え、チェックリストもより良いものにしていくことができます。さらに、GAPについて消費者にPRすることによって、狛江産野菜のブランド力も高まり、農業への理解も深まると考えます。



平成25年11月10日(日) 狛江市民まつり会場で開催された第五十五回農産物品評会では、天候不順な年にもかかわらず、394点が出品されました。高品質な野菜、花き類が展示され、市民への地元農産物の認知に貢献しました。

農産物品評会



平成25年12月25日市役所市民広場に於いて、市内産野菜等の販売が行われました。当日は師走の寒さにもめげずに行列ができて大盛況でした。本年は天候が安定していなかったために品数が少なめであったにもかかわらず、売れ行きは好調で早々と売り切れました。

狛江産農産物直売

経営と暮らしに役立つ
情報がいっぱいの農業専門誌

全国農業新聞

を講読しましょう。

- 発行日/週1回(金曜日)
- 購読料/月600円
- 申込み/各農業委員会又は農業委員会事務局

お得です

農業者年金

たとえ、1ヶ月でも積立てた年金は将来受給できます。詳しい内容は事務局まで

加入できる人は?

- 国民年金第1号被保険者
- 農業に年間60日以上従事する者
- 20歳以上60歳未満の者

農業委員会活動の紹介

農地パトロールについて

平成21年12月、農地法の改正により、農業委員会は毎年1回、農地の利用状況調査を行わなくてはならない(農地法第30条)こととなり農業委員会では、5月、9月、12月の年3回農業委員全員と事務局職員で農地パトロールを実施しています。



農地を所有している方は、農地を適正に管理しなければならぬ責務が規定されています。(農地法第2条の2)

3回の調査共に、全体的には農地が適正に管理

されておりました。今後共に、適正な農地管理に努めるようお願いいたします。

農業のある地域づくりの推進対策について

市民が農業への理解を深めるため、各種事業に委員の派遣及び協働して地域農業の推進を図りました。

- (1) 農業委員の派遣実績
 - ・ 狛江市緑化推進事業協議会への役員の派遣
 - ・ 農業まつり実行委員会委員の派遣
 - ・ 狛江市都市農政推進協議会委員の派遣
 - ・ 狛江市都市計画審議会委員の派遣
 - ・ 食育講習会への講師派遣
 - ・ 認定農業者認定交付式の派遣
 - ・ 狛江市農業経営改善計画認定検討委員会委員の派遣
 - ・ 狛江市農業経営改善計画相談支援チーム委員の派遣
- (2) 地域農業の確立対策に

ついて

- ・ 環境保全型農業の一端として、有機肥料の利用促進に協力しました。

- ・ 平成25年度(24年産)の農作物生産状況調査を実施しました。

- ・ 販路拡大など営農意欲の向上対策として、JAMINズ農協、狛江市都市農政推進協議会と連携し、地元農産物のPRに協力しました。

- ・ 市民との交流を図り、狛江農業の理解を深めてもらうため、市民農園利用者を対象に、現地講習会等を実施しました。

活動備忘録

食育講習会に参加して

大久保哲夫さん

小川 芳文さん

今年で四年目になる講習会も今まで親子対象としてきましたが、今回参加者は大人のみで二〇人で行いました。最初に狛



江の農業についての話から入り

一、毎年畑が減っていく(相続の関係等)

二、作物を作る苦労話

三、農薬を減らす為の工夫

等について

質問を交えながらの懇談、話が盛り上がりしました。

新鮮な野菜の大切さ、農家の熱意、狛江産の野菜を毎日食したい等の感想をいただきました。

又、今後も参加したいとの意見を聞き、良い励みになりました。

今回の参加者は、さすが主婦の方で手際よく料理も出来上がりました。

食育レシピ

狛江の野菜を食べよう

さつまいもポターージュ

材料 5人分

さつまいも…正味200g
1cm厚さの輪切りし、皮をむき、水にさらす

たまねぎ…1/2個：薄切り

固形スープの素…1個

塩…小さじ1/4

水…2カップ

牛乳…1カップ

こしよう…少々

くこ…適宜

少量のぬるま湯につけて戻す

作り方

①鍋にaの材料を全て入れ、やわらかくなるまで煮る。

②①をミキサーにかけ、鍋に戻して牛乳を入れ、再び火にかける。

③煮立つ直前に塩(分量外)、こしようで味を整え、器に盛り、くこを飾る。

◆1人分栄養価
エネルギー 95kcal・たんぱく質 2.3g・塩分 0.7g

◆さつまいもの栄養価
さつまいも(生) 100g中 エネルギー 131kcal、食物繊維 2.3g、ビタミンC 29mg、ビタミンB1・E、カリウムなども豊富な食材。皮の近くにはクロロゲン酸と呼ばれる抗酸化物質がある。

切った時の白い液体(ヤラビン)は腸のぜん動運動を促進し、便をやわらかくする効果があると言われる。



おめでとう
ございます
農業委員会が推薦した

平成25年度顕彰 受賞者紹介

企業の農業経営顕彰
全国農業会議所会長賞

三角 武久さん



大学卒業後20年間は特
定郵便局長として勤務し
ていたが、平成16年に農
業に従事した。元来は、
露地野菜を中心とした経
営であったが、平成23年
に都市農業パワーアップ
事業によりパイプハウス
二棟を建築し、施設栽培

に取組んでいる。
環境に配慮した農業に
心がけ、有機肥料を積極
的に活用し、多品目の野
菜を生産し、生産量の増
加を図り出荷率を高める
ため、研修会などにも積
極的に参加している。
温厚な人柄は地域住民
の人望も厚く、大いに今
後の活躍が期待されてお
ります。

農業後継者顕彰
東京都農業会議所会長賞

松坂 諭さん



高校を卒業後、農業大
学校に進学して2年間農
業に関する専門的な知識
及び技術を習得した後、

家業である農業に従事
した。多種の野菜を生産
し、地元JAのショップ
と4ヶ所のスーパーに出
荷及び地元の小学校給食
にも出荷するなど、将来
の活躍が期待されている
優秀な農業後継者であり
ます。

農業功労者表彰

松本 公臣さん



農業・農民の代表機
関である農業委員会委員
として、永年にわたり地
域農業の振興、発展に多
大な尽力をつくされまし
た。

さらに、企業の農業経
営者の育成及び、後継者

の育成にも力を注ぎ、地
域農家の模範となってお
ります。

北多摩地区農業委員会連合会
優秀農業経営者表彰

大久保 哲夫さん



サラリーマン生活後家
業である農業に就業。父
の下で補助作業を行って
いたが亡父後は、近隣農
家や消費者と積極的に情
報交換を行いながら消費
者ニーズに出来るべく農
作物を生産している。

また、平成20年7月か
ら現在まで狛江市農業委
員として地域農業の振興
及び発展に積極的に取組
んでいる。特に食育講習

会には講師として何度も
出席し、大変好評であり
ます。

狛江市農業功労者
表彰

永年にわたり農業の
先導者として地域農業
に貢献された、石井茂
さん、松坂進さんが、
11月23日に表彰されま
した。

編集後記

今回で第9号にな
りました。編集委員
の団結と事務局との
連携により発行する
事が出来ました。都
市農業をとりまく状
況が厳しい中で今後
も色々な情報を提供
していきたいと思っ
ます。

編集委員

- 大久保哲夫
- 谷田部英雄
- 石黒 實
- 飯田 清孝
- 高木 盛美